



国土交通省 中部地方整備局

富士砂防事務所

Mount Fuji Sabo Office, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



Press Release

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 5 年 3 月 31 日
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

令和 5 年度富士砂防事務所予算の概要について

令和 5 年度 中部地方整備局 富士砂防事務所関係予算の配分が決定しました。
富士砂防事務所は、集中豪雨や火山噴火等に対応した総合的な土砂災害対策及び地すべり対策を推進します。

■ 火山砂防事業費

- ① 潤井川流域の各溪流において、火山噴火や降雨に起因する土砂災害を防ぐための砂防堰堤・遊砂地等の整備を推進します。
- ② 火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。

■ 地すべり対策事業費

- ① 由比地区では豪雨等による地すべり災害の発生を未然に防ぐために抑制工である排水トンネルから集水ボーリング工事の整備を推進します。
- ② 構造物の持つ抵抗力を利用して地すべり運動を停止させる抑止工である深礎杭工事の整備を推進します。

1. 添付資料： 令和 5 年度富士砂防事務所事業概要

なお、富士砂防HPにも掲載されております。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

2. 配布先： 静岡県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ、 静岡市記者クラブ

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

副所長（技術）	川 嶋 浩 一
工務課長	村 松 弘 一
地すべり対策課長	中 本 有 朋

TEL 0544-27-5221（代表）

FAX 0544-27-5986

令和5年度 富士砂防事務所 事業概要

富士山火山砂防事業

生命と財産を守るため、気候変動を見据えた「流域治水」等の推進

■富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業

富士山を源流とする各溪流において、「流域治水」の一環として、火山噴火に起因する土砂災害、降雨に起因する土石流対策のために砂防施設整備を推進します。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ①富士山大沢崩れ源頭部の斜面对策工の整備 | ⑨足取川支川揚久保沢で砂防えん堤工の整備 |
| ②③風祭川で砂防えん堤工群の整備 | ⑩弓沢川で砂防えん堤工群の整備 |
| ④風祭川支川鞍骨沢第1支沢で遊砂地工の整備 | ⑪弓沢川支川久遠寺で砂防えん堤工群の整備 |
| ⑤弓沢川支川市兵衛沢で遊砂地工の整備 | ⑬大沢川遊砂地工において砂防施設の改築を推進 |
| ⑥凡夫川支川不動沢で砂防えん堤工の整備 | ⑭足取川支川角木沢で砂防えん堤工の整備 |
| ⑦足取川支川大久保沢で砂防えん堤工群の整備 | ⑯富士山北麓において遊砂地工群の整備 |
| ⑧赤渕川支川千束川で砂防えん堤工群の整備 | |

■緊急減災対策の推進

富士山の火山噴火に起因する土砂災害対策に備えて緊急減災対策の準備を推進します。

- ⑫富士山南麓で緊急減災対策工（除石工）を行います。
⑮富士山北麓で緊急減災対策工（えん堤補強工）を行います。

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	内 訳	対前年度比
富士山南西・北麓地区	令和4年度	3,342	静岡県 2,769	1.07
			山梨県 573	
	令和5年度	3,579	静岡県 3,006 山梨県 573	

（参考）補正予算

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	内 訳	対前年度比 (当初+補正予算)
富士山南西・北麓地区	令和3年度 補正予算	2,280	静岡県 2,130	0.89
	(令和4年度 当初 + 令和3年度 補正予算)	(5,622)	山梨県 150	
	令和4年度 補正予算	1,452	静岡県 1,452	
	(令和5年度 当初 + 令和4年度 補正予算)	(5,031)	山梨県 0	

由比地すべり対策事業

災害発生時も、「いのち」と「くらし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える！！

■豪雨や地震による大規模地すべり災害の発生を未然に防ぐための地すべり対策事業

「地すべり抑制工の整備」

地下水の水位を下げ、地すべりの動きを停止、もしくは緩和させる抑制工を行います。

- ・山中排水トンネルから集水ボーリングの整備

「地すべり抑止工の整備」

構造物の持つ抵抗力を利用して地すべり運動を停止させる抑止工を行います。

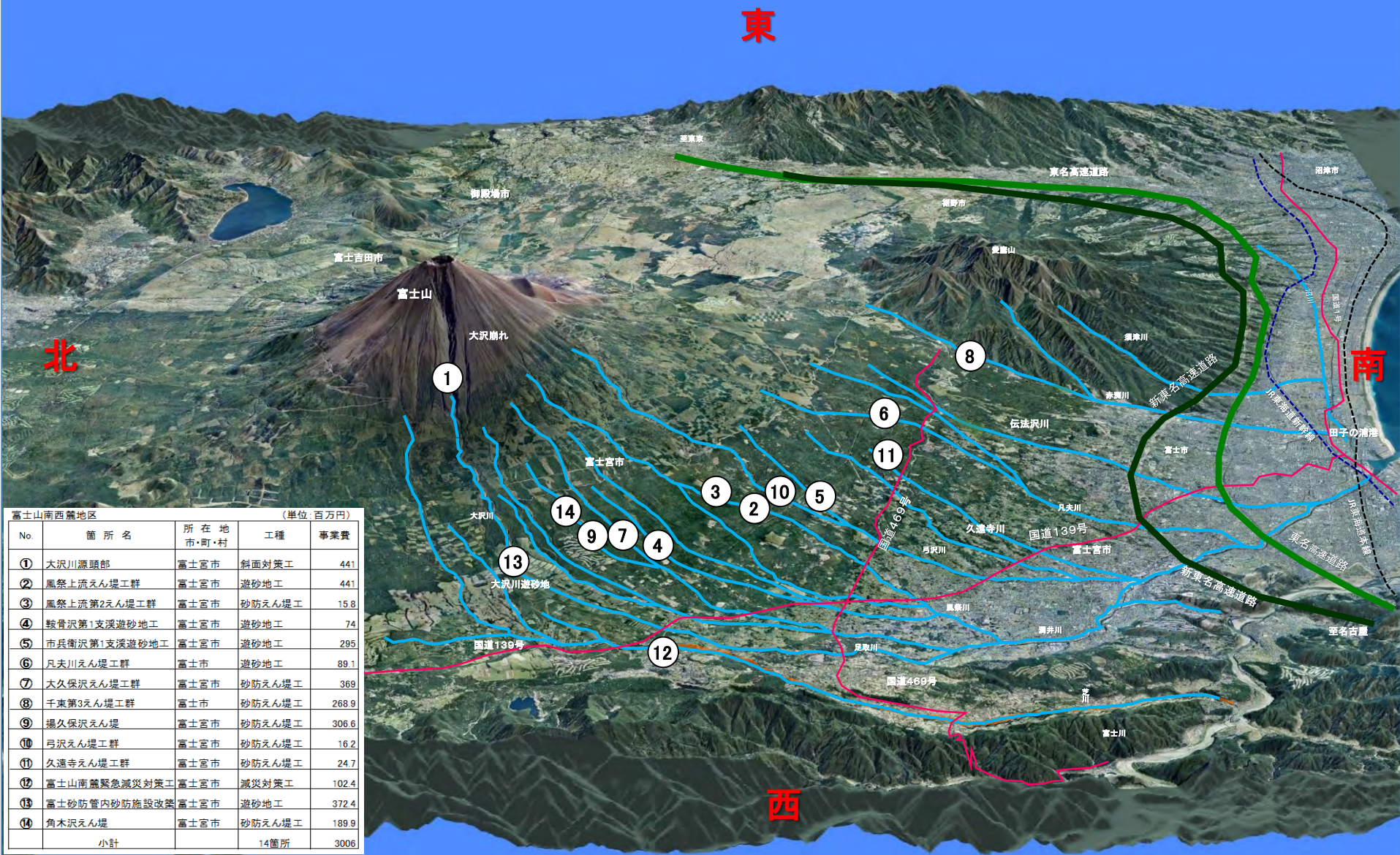
- ・山中ブロックで深礎杭の整備
- ・蜂ヶ沢ブロックで深礎杭の整備

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比
由比地区 (地すべり対策事業)	令和4年度	1,966	1.07
	令和5年度	2,110	

(参考) 補正予算

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比 (当初+補正予算)
由比地区 (地すべり対策事業)	令和3年度 補正予算 (令和4年度 当初 + 令和3年度 補正予算)	964 (2,930)	0.80
	令和4年度 補正予算 (令和5年度 当初 + 令和4年度 補正予算)	247 (2,357)	

富士山火山砂防事業（富士山南西麓地区） 令和5年度 事業箇所



南



富士山北麓地区			(単位:百万円)	
No.	箇 所 名	所 在 地 市・町・村	工 種	事業費
⑮	富士山北麓緊急減災対策工	富士吉田市	減災対策工	154
⑯	北麓遊砂地工群	富士吉田市 富士吉田町 富士宮町 御坂町 大井町	遊砂地工	419
	小計		2箇所	573

[illegible]

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比
由比地区 (地すべり対策事業)	令和４年度	１，９６６	１．０７
	令和５年度	２，１１０	

降雨に起因する土石流対策（砂防施設の整備）

- ◆令和2年7月豪雨による甚大な被害の発生など、気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害に対する安全度の向上を図るため、水災害対策「流域治水」を推進する。
- ◆火山噴火等による土砂災害に対して、堆積土の除石や遊砂地工の整備を推進することにより、下流地域の安全度の向上を図る。
- ・主な保全対象：風祭川流域、弓沢川流域（富士宮市街地、国道469号、国道139号）
足取川流域（富士宮市街地、県道72号）

遊砂地工の整備



風祭上流遊砂地（富士宮市山宮地先）

砂防堰堤工の整備



大久保沢第1砂防堰堤 完成写真

大久保沢第2砂防堰堤 計画箇所

大久保沢堰堤工群（富士宮市北山地先）

降雨に起因する土石流対策（砂防施設機能の維持・向上）

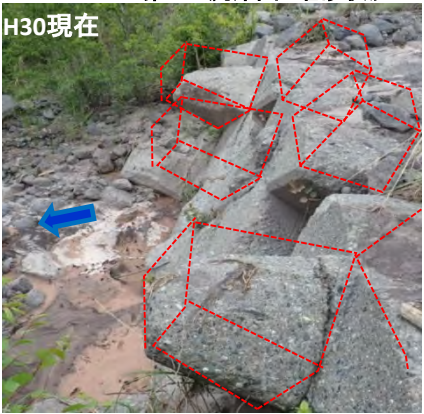
- ◆大沢川遊砂地は、多量の土砂流出が続く大沢崩れから、地域を守る重要な砂防施設である。
- ◆大沢川遊砂地の機能を維持・向上させる「大沢川遊砂地強靱化プロジェクト」や南麓砂防施設の機能の維持・向上を推進する。
 - ①施設内に堆積した土砂の撤去。（継続）
 - ②建設から数十年が経過し、老朽化した一部施設の補修。（継続）
- ・主な保全対象：大沢川流域（富士・富士宮市街地）、国道139号、国道469号



①扇状地内の堆積土砂の撤去
第6上流床固 堆砂状況



①扇状地内の堆積土砂の撤去
第6上流床固 堆砂状況



②老朽化施設の補修
流出土砂により損傷・流出したブロックを補修

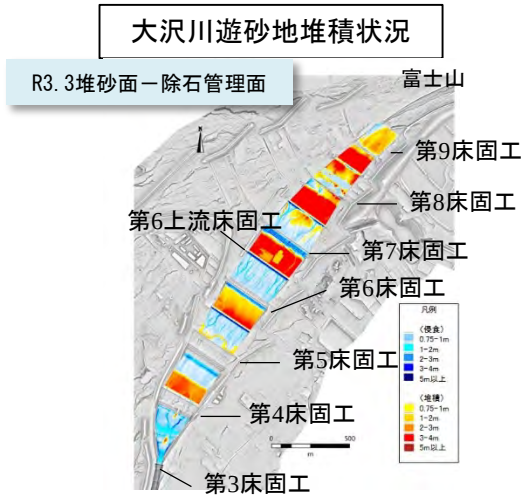


9号床固 ブロック入替完了

②老朽化施設の補修
ブロック入替 補修例



9号床固 ブロック入替完了
上空から望む

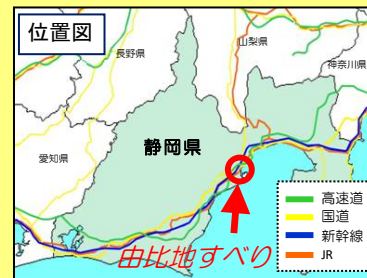


①沈砂地内の堆積土砂の撤去
風祭沈砂地 堆砂状況

◆静岡市清水区由比は、日本の大動脈(JR東海道本線, 国道1号, 東名高速道路)といった東西を結ぶ重要交通網が集中しており、この地域で地すべりが発生した場合、東西の重要交通網が寸断される恐れがあります。そのため【土砂災害から、「いのち」と「くらし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える!!】ために、事業を加速させ早期完了を目指しています。

◆工事内容

- ・山中排水トンネルの早期整備
- ・山中、蜂ヶ沢深礎杭の早期整備



【対策工イメージ】

